

記入例 離婚後、父から母に対して子の面会交流に関する調停を申し立てる場合

申立書を提出する裁判所

作成年月日

この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

受付印	<input checked="" type="checkbox"/> 調停 <input type="checkbox"/> 審判	家事 申立書	子の監護に関する処分 (面会交流)
収入印紙 円	(この欄に未成年者1人につき収入印紙1,200円分を貼ってください。)		
予納郵便切手 円	<div style="border: 1px solid black; width: 50px; height: 50px; margin: 0 auto; text-align: center; line-height: 50px;">印紙</div>		
(貼った印紙に押印しないでください。)			

申立書の写しは相手方に送付されますので、あらかじめご了承ください。

○ ○ 家庭裁判所 御中	申立人 (又は法定代理人など) の記名押印	丙 山 一 郎	印
令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日			

添付書類	(審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。)	準口頭
<input type="checkbox"/>	未成年者の戸籍謄本(全部事項証明書)	

申立人	住所	〒○○○ - ○○○○ ○○県○○市○○町○丁目○番○号 (○○マンション○号)	昭和○○年○月○日生 (○○歳)
	フリガナ氏名	イヤマ 一郎 丙 山 一 郎	昭和○○年○月○日生 (○○歳)
相手方	住所	〒○○○ - ○○○○ ○○県○○市○○町○丁目○○番○○号 ()	昭和○○年○月○日生 (○○歳)
	フリガナ氏名	テイダ アキコ 丁 田 秋 子	昭和○○年○月○日生 (○○歳)
未成年者	住所	<input type="checkbox"/> 申立人と同居 / <input checked="" type="checkbox"/> 相手方と同居 <input type="checkbox"/> その他 ()	平成○○年○月○日生 (○○歳)
	フリガナ氏名	テイダ 翔太 丁 田 翔 太	平成○○年○月○日生 (○○歳)
	住所	<input type="checkbox"/> 申立人と同居 / <input type="checkbox"/> 相手方と同居 <input type="checkbox"/> その他 ()	平成○○年○月○日生 ()
	フリガナ氏名		平成○○年○月○日生 ()
	住所	<input type="checkbox"/> 申立人と同居 / <input type="checkbox"/> 相手方と同居 <input type="checkbox"/> その他 ()	平成○○年○月○日生 ()
	フリガナ氏名		平成○○年○月○日生 ()

裁判所から連絡がとれるように正確に記入してください。ご不明な点があれば、申立書を提出される裁判所にお問い合わせください。

面会交流を求めたい未成年の子について記入してください。

(注) 太枠の中だけ記入してください。□の部分は、該当するものにチェックしてください。

